

挑戦

大宮小&済美小&大宮中 夢のタスキを9年間つなぎます！

なでしこ

東京都杉並区立大宮中学校 学校だより

令和元年6月28日 第4号(18-15)

発行責任者：校長 関田 誠

『なでしこの 色鮮やかに 明るく強く 優しい心で 毎日挑戦』

6/10(月)朝会校長講話

『いじめはなぜ起きる？』の話

～人間の醜い心と気高い心～

いじめがなぜ世の中からなくならないのか、皆さんは考えたことがありますか？いやがらせ、いじり、あるいはネットトラブル等がゼロの学校は、大宮中も含めて無いと思います。とても悲しいことです。みなさんは「いじめはダメ」「ならぬものはなりません」ということは、何度も言われてきています。今朝は視点を変えて、人が人をなぜいじめてしまうのかを一緒に考えてみましょう。

みなさんは50点のテストと80点のテスト、どちらがうれしいですか？やっぱり80点のテストですね。でもこんなことはありませんか？80点とった。ところが見回すと、大勢が90点、100点…。何かうれしくなくなった…。逆に50点とった。ところが見回すと、多くが30点、40点。何かうれしくなってきた！これがよくある心の動きです。私たちは、他人との比較で感情が左右されやすい生き物です。他人との比較で『優



越感』を得たいのは、人間が誰しももつ心のありようです。そこから次の心理状態に陥りやすいのです。『自分より低い者がいると安心』。いなければ『自分より低位の者を作れば安心』、つまり『無理やりの優越感』。これが、いじめを起こす人間の醜い心理です。

もうひとつは、私たちは『自分と違う者にいらだちを感じやすい』。(この人は自分と違う)と感じる人が複数集まります。すると、自分と違う人を裁こうとし始めます。つまり正義を演じようとする。数の多い自分たちが正しい。自分と異なる人を排除しようと考えることが、いじめが起きるもう一つの人間の心理です。二つの醜い心、『優越感』『異物排除』が集団の動きになる時、いじめを生むことを理解しましょう。

その上で大宮中の皆さんは、それを打ち破る気高い心をもっていることに気がみましょう。

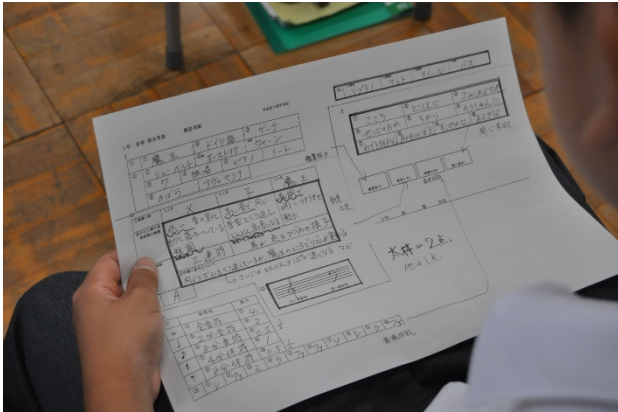
『つながりを学び、絆を深める優しい心』『みんな違ってみんな良いという違いを認め合う心』です。こうした心を、『人権感覚』といいます。小中学校で集団生活をする大きな意味は、この『人権感覚』を磨くことです。人間は自転車やスキーを覚えると、一生忘れません。運動脳と身体が覚えているのです。でも『人権感覚』という心は、時間と共にすり減りやすいと言われています。油断をすると、先ほどの二つの醜い心が頭をもたげます。ですから、毎日磨き合う。教室で、『助け合う優しい心』『違いを認め合う心』を、行動することで磨くのです。そのための私たちの大きな武器は『みんなと笑顔で挨拶』ではありませんか？

都内の全小中学校で取り組む6月の『ふれ合い月間』は、私たちの『人権感覚』を意識して磨く特別なひと月です。先生方は仲間のために頑張る皆さんを応援します。😊

授業ぶらっと訪問⑩

6月26(水) 1校時1A音楽 森永主任教諭

前半は期末テスト返し。『模範解答、配点、観点』が森永先生自筆で書かれているプリントを使って、テストの正解の解説です。誤解答、珍解答も触れます。魔王の鑑賞問題。魔王の主人公は「父」。「お父さん」でも良いが、「保護者」は困ります。流石に「お母さん」はいませんでした(笑)。ダダダという三連符の音の効果について。「リズム」と「テンポ」の違い。「リズムが速い、遅いという表現は違います」(確かに。私も納得)ト音記号、ヘ音記号の書き方。五線譜に書く位置がポイントでした。(ああ、昔習ったなあ。思い出しました)音符の理解。全音符は4つ分の長さ、二分音符は全音符の半分の二分の一、四分音符は



四分の一等々。「音符の理解は次回も出しますよ。これは覚えるしかない音楽の基本です。必ず覚えて!」と強調していました。最後は校歌の歌詞を書くサービス問題。早春を「そおしゅう」、踏みしめよを「ふみしいめよ」と書いた人が…。最後に答案返却。森永先生曰く「今回テストは100点満点とはしていません。80点満点です。私は普段の音楽の授業の取組態度を大切にしています。先日の課題プリントは30点、歌のテストが40点というように、音楽では紙のテストやクイズに強いだけの人は評価しません。テストの一点、二点にこだわるよりもっと大事にして欲しいものがあります」と話していました。

後半は、音楽発表会の課題曲の発表。去年までは「COSMOS」だったけれど、今年は「Forever」です。ここでサプライズ! 森永先生の生声の歌を聴けることに。超ラッキー。森永先生曰く「先日みんなが校歌を披露してくれたので(歌唱テスト)、今度は私がみんなの前で課題曲を歌うね。朝イチで声がガラガラで、まさかの校長先生がいらっしゃるとは想定

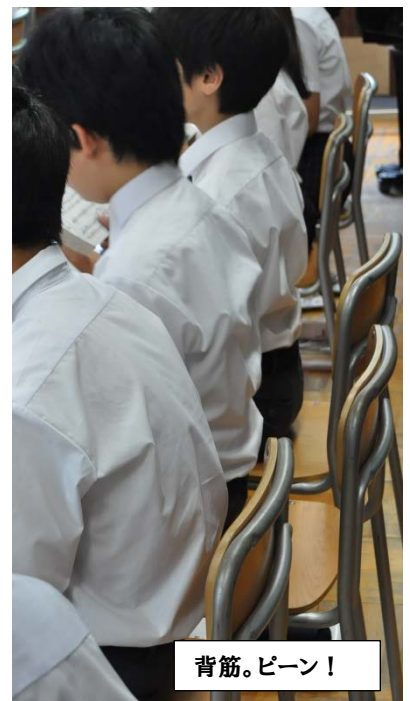


外ですが、曲の雰囲気を知って欲しいので、頑張って歌うから聴いてね」に全員で拍手。森永先生のピアノの弾き語りです。時折、体が気持ち良さそうに揺れています。聴き終わって全員で拍手。(ブラボーでした!)この歌を聴いたら、生徒も歌わずにいられません。大宮中の生徒がよく声が出るのは、森永先生のこのような隠れた指導があったのです。流石です。「合唱では校歌と違って地声を出さず、隣の人と声を揃えて歌うことが大切です。今年の一年生は校歌で分かったけれど、かなりレベルが高いので、今日はメロディーを覚えて帰ってください」「坐って歌う時の姿勢は背もたれに背中をつけないで背筋を伸ばしてね」「足を浮かさないで」と一言。一年生、よく声が出て

います。立って歌う時のポイント。しっかり息を吸う。みるみる歌のボリュームが増していきます。さらに息継ぎについて。V(プレス)はみんなでガッツリ吸う、(V)は、息が続かない人は吸ってもよい。なるほどなるほど。最後に黄色いカード(自己評価カード)を出して、今日の授業で「学習したこと」

「創意工夫したこと」「自己採点」を記入していました。

前回は感じましたが、森永先生の授業は、『1分1秒を無駄にしない』授業でした。



背筋。ピーン!

13人の授業です。本時の授業の目的は、『乗法公式を使って、根号がついた数の計算をしよう』と板書します。近藤先生、板書中「チケット当たった人いる?〇〇先生、オリンピックチケット当選したって!何の競技だと思う?」生徒は「開会式?」「サッカー?」「スポチャン?!」「何と卓球の決勝戦だそうです」「おー」「凄い」といったやりとりがあり、良い雰囲気です。授業が始まります。まず復習として四つの乗法公式を復習します。3年生、サラッと出てきてホッとします(笑)。その後、黒板を使って、ルートのかいた式の展開について、例題を解きながら解説します。指名された生徒はよどみなく答えていきます。この段階は簡単な様子です。次に類似の確かめ問題を板書して、生徒はノートに写して解いていきます。「誰か前で解いてください」という問いかけに、次々と手が挙がって前に出て行って黒板に書いています。今年の3年生もとても積極的です。その間、近藤先



生は机を回って、個別に生徒が解いている様子をのぞき込んで、声掛けをしています。答え合わせをしながら、ノート点検をした時感じたことを伝えます。「今回Bプラスだった人は、どうすればAになるかを言っておきます。最低限、答え合わせをした問題に〇×がついていること。更に、ノートの下に設けているまとめ枠に、間違った問題を解きなおしてあることが必要です」(なるほど。ノートの自主的な活用を奨励しています)。最後に『 $a=\sqrt{3-2}$ のとき、 a^2-4 の値は?』という、文字に導入する場合の解き方を、因数分解と展開した場合を解いてみます。(ああ、結局、数学の計算問題は、小学校から過去に学んだ知識の積み重ねです。単純な足し算、引き算、カッコのかいた式の展開、因数分解、さらに√の混ざった式が加わって……。どこかでつまずくと、その先が上手くいかなくなります。この夏、数学に限りませんが、大宮中の皆さんは『つまずき』を遡って復習して、『自ら学んで』ください!) 休み時間に入っても、質問する生徒に対応している近藤先生でした。

今年度の二週間の運動会練習期間は、比較的天気に恵まれ、水曜日の予行練習の前夜に雨が降り、予行開始は遅れたものの、校庭の状態には良いお湿りとなり、満を持して本番を迎えました。

当日は、朝から24℃程度の比較的涼しいコンディション(一週間前は猛暑!)でした。徳江実行委員長の入場門での「行くぞー!」の気合いに、全員で「おー!」と答えて、入場行進が始まりました。キビキビした動きで、生徒のやる気が伝わってきます。開会式で、私は「今年も『負けず嫌いパワー』を全開しよう。達成感なく感動の残らない学校行事なんか、やるだけ無駄です。ぜひ、学級・学年・学校全体で、笑って、泣いて、大声を振り絞って応援して、絆を深め、体が震える一日にしましょう」と挨拶をしました。日中は最高29度で、快適に競技を進めることができました。

午前中は100M走から始まり、力が入った綱引き、長距離走、大縄跳び等々、最後がダンスでした。今年は観客席の前に移動して、地域保護者の方に披露することができました。時間をかけて練習したダンスも、本番はわずか数分間です。私は、ここまで良く頑張った有志参加生徒、指導して下さった体育科の先生に改めて感謝しました。

午後から、実行委員会種目として、部活対抗リレーを復活させました。様々なコスチュームやユニフォームを着て、リレーを実施しました。続いて各学年種目があり、クライマックスが三年生の大ムカデと全員リレーです。今年の大ムカデは、女子⇒男子とつなぎ、紅白ともノーミスでトラック二周を走りきり、際どい僅差で勝負が決まりました。全体を通じて三年生の迫力ある競技、演技を通してリーダーシップが際立った一日となりました。



**連合移動教室
(C組)**

区内 5 校の特別支援学級が、連合で長野県の野辺山『帝産ロッジ』二泊三日の移動教室を実施しました。メール配信の一部を再構成して掲載します。

【1日目】 こんばんは！夜の集いでした。五校で自己紹介したり交流しました。昼間は気温 22 度でした。爽やかな気候です。清里ふれあいセンターで、青空のもと草の上で輪になって、お弁当を食べました。美味しそうでした！弁当作りありがとうございました。そのあと、フィールドガイドさんの案内で二時間ほど自然観察しました。この季節の清里は、エゾハルセミが盛んに鳴いています。春のセミだそうです。ヤマネという小動物の事を教わりました。林の中の小道を歩きながら、セミの脱け殻を探したり、ヘビの死骸を見つけたり、シカの角に触ったり、毛虫や植物を観察したり、自然とふれあいました。晩飯はバイキングでした。みな、もりもり食べていました(私は我慢しました)。この後、集合部屋で少し遊び、21:30 には就寝予定です。みな元気にやっていますので、ご安心ください。それでは、おやすみなさい。

**【2日目】**

こんばんは！夕方 5 時過ぎからどしゃ降りです。今も強い降りが続いています。幸い日中はずっと晴れに恵まれました。ツイています。球技大会はポートボールチーム、バスケットチームとも良く頑張りました。宮前中との合同チームでしたが、仲良くハイタッチをしながら、強豪チームを撃破していました。午後は小須田牧場でバーベキューを楽しみました。自然の中での仲間との食事は、格別に美味しい様子でした。食後は馬の様々な世話(馬房掃除、ブラッシング等)を行ってから乗馬体験。



生徒たちの馬上の笑顔が最高でした。今年は、私も乗らせていただきました。3 分間ほどでしたが、ただただ感激しました。先ほど夜のレクリエーションが終わりました。キャンドルサービスのあと、歌声で盛り上げ、ダンスをたくさん踊っていました。ここでも笑顔が弾けていました。これから部屋で高揚した気持ちをクールダウンして、明日の準備をしてから寝床に入ります。ここまで皆元気です。それでは、おやすみなさい。

【3日目】

おはようございます！今日も晴れです。感謝です。こちらは涼しく快適です。タベは疲れもあったのか、生徒諸君は早めにすやすや寝ていました。朝の目覚めもスッキリとした顔です。最後のバイキングも、食欲旺盛、皆元気です。閉校式は私が挨拶担当で、一曲歌いました。タベのキャンドルの会の生徒全員の素晴らしい歌声、ダンスへの感謝です。さて、これから帰路に向かいます。途中蕎麦打ち体験をします。無事に帰ります。それでは、また後で！

こんにちわ！いま、談合坂を出ました。ここまで順調です。蕎麦打ち体験は楽しかったです。ほうとうのような幅の蕎麦麺も混じていましたが、味は最高でした。とにかく生徒は(私も)、食欲バッチリの三日間でした。今生徒は、バスの中で三日間の感想をスピーチしています。予定通り 16:00 頃着く予定です。今後、『C 組関根丸』への応援よろしくお願いします！

